

ご飯食べましたか？



(Drawn by Hinako FUJIMURA)

以前、私はタイのチェンマイ（タイ北部の町）で日本語教師をしていました。
その時のお話です。

学生 A さん：「先生、こんにちは～ご飯食べましたか？」

私：「あっ……はい、食べましたよ。クィッティアオ（タイのラーメン）を食べ
たから、もっとあつくなりました。」

タイでは上のような会話が普通です。タイ人はご飯を食べたかどうか、よく聞きます。私は何度もこの質問をされて、いつも不思議に思っていました。私がご飯を食べたかどうか、本当に興味があるのだろうか？ご飯を食べたかどうかを聞いて、私をご飯に誘っているのだろうか？

そこで、タイ人の日本語の先生に聞いてみました。

私：「さっきも、学生から《ご飯食べましたか？》と聞かれました。どうして、タイ人はいつもご飯を食べたかどうか聞くんですか？ 学生に会ったとき、3時でした。3時のご飯って、何ご飯のことですか？ お昼ごはん食べてから、もう何時間もたっているし、夜ご飯は早すぎるし。タイの屋台のご飯は少なめなので、みんなすぐお腹がすいちゃうから、タイ人は3時のおやつのようなご飯を食べるんですか？」

先生 B さん：「そんな真剣に考えなくていいよ～別にご飯を食べたかどうかは、気にしてないから (※)。ただの挨拶。会話を始めるためのただの質問だよ。」

私：「あ～、そんな簡単なことですか。」

先生 B さん：「日本人もそうでしょ。いつも天気の話をしてる。《今年の夏は本当に暑いね。》とか、《毎日、雨で嫌だね。洗濯物が乾かない。》とか。日本は四季があって、温度や気候の変化が大きいから、天気の挨拶をするのかな。これと同じことだよ。タイはお米、野菜、果物がたくさんあるから、あまり食べることに困らない。だから、ご飯の挨拶をするんだよ。」

この話を聞いてから、私はご飯についての会話が楽しくなりました。

この時から、私は学生から「ご飯食べましたか？」と聞かれたとき、「いいえ、まだです。」と答えるようにしました。

タイでは、何かを食べながら歩いている人が多いです。「いいえ、まだです。」と答えると、学生が自分が持っている小さく切った果物やルクチン（肉や魚の団子）をくれるようになりました。

(※)タイなど東南アジアでは、挨拶のとき、ご飯を食べたかどうかを聞くことは、相手の体や健康を気づかう優しさの意味もあるそうです。

(952 字)

(2021.4 Written by Wakiko FUTAKUCHI)



この作品はクリエイティブ・コモンズ 表示 - 非営利 - 継承 4.0 国際 ライセンスの下に提供されています。この作品を利用する場合は、「たどくのひろば」を出典として示してください。

例) 出典: 「たどくのひろば」 (<http://tadoku.info>)

This work is licensed under a Creative Commons Attribution-NonCommercial-ShareAlike 4.0 International License. When you use this work, please indicate the source as in the example above.